

■進捗状況

中項目 5 - 16

公開日：2025年 6 月

分野	項目名
経営基盤の構築	中長期財政計画
内容	
<p>「Soka University Grand Design 2021-2030」で掲げた目標達成のためには、財政の健全性が不可欠となる。財政計画検討委員会を中心に、既存事業の廃止や統合等による支出削減に取り組むとともに、資産運用や寄付金等による収入増加のための方策を検討し、健全で安定した財政基盤を確立する。</p>	
	取組状況
2021年度	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期計画で掲げた戦略・計画や創立50周年記念事業、キャンパス整備計画、スーパーグローバル大学創成支援事業等の財政支出を優先的に対応した。 ・費用対効果の観点から委託費など継続事業の見直しを行った。また、昨年度までに見直した独自の奨学金制度の継続など、将来計画に備えられる財務体質への改善に向けての検討を重ねた。
2022年度	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期計画で掲げた戦略・計画や、キャンパス整備計画、スーパーグローバル大学創成支援事業等の財政支出を優先的に対応した。 ・諸施設の減価償却額や警備、清掃、システム関係等の各種委託費、維持費等の支出を見直した。その他、支出予算については継続事業の見直しや、今後の将来計画に備えられる財務体質への改善を目指し、収支の改善に向けての検討を重ねた。 ・2022年度の決算および財務の状況、関連資料についてウェブサイトで公表した。 https://www.soka.ac.jp/about/disclosure/finance/report/
2023年度	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度決算の結果、教育活動収支の収入の部において当初予算に対して、寄付金の増などによって2.9 億円の収入増。支出の部については、当初予算に対して6.9億円の支出減。さらに、教育活動外収支が当初予算に対して13億円の収入増であることも加えると、経常収支差額として20.1億円のプラス（当初予算に対して22.8 億円の良化）となった。 ・学費収入は入学者数の減に伴う減少傾向が続いており、教育活動収支については、収支差額は徐々に悪化している。今後も安定した経営基盤を維持していくためには、中長期財政計画に基づき、収入増加、支出削減への取り組みを進めていく必要がある。 ・2023年度の決算および財務の状況、関連資料についてウェブサイトで公表した。 https://www.soka.ac.jp/about/disclosure/finance/report/

2024年度	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年度決算の結果、教育活動収支の収入の部において当初予算に対して、寄付金の増などによって3.7億円の収入増。支出の部については、当初予算に対して7.1億円の支出減。さらに、教育活動外収支が当初予算に対して0.8億円減であることも加えると、経常収支差額として10.1億円のプラス（当初予算に対して10.0億円の良化）となった。 ・学費収入は入学者数の減に伴う減少傾向が続いており、教育活動収支については、収支差額は徐々に悪化している。今後も安定した経営基盤を維持していくためには、中長期財政計画に基づき、収入増加、支出削減への取り組みを進めていく必要がある。 ・2024年度の決算および財務の状況、関連資料についてウェブサイトで公表した。 https://www.soka.ac.jp/about/disclosure/finance/report/
2025年度	
2026年度	
2027年度	
2028年度	
2029年度	
2030年度	

計画名	中長期財政計画の策定と遂行					
実行開始年度	2021年度					
年度達成度	2021年度	A	2025年度		2028年度	
	2022年度	A	2026年度		2029年度	
	2023年度	B	2027年度		2030年度	
	2024年度	B	最終目標からの達成度		B	